

(様式第10号) (第53条、第54条の2、第55条関係)

施工状況等報告書

平成31年2月7日

長野県知事 阿部 守一 殿

住 所 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
氏 名 東京電力パワーグリッド株式会社
代表取締役社長 金子 禎則
〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県環境影響評価条例第32条第1項の規定により、下記のとおり送付します。

記

対 象 事 業 の 名 称	飛驒信濃直流幹線新設工事事業
報 告 対 象 期 間	平成30年10月1日から 平成30年12月31日まで
環境の保全のための措置の状況	詳細は別紙添付資料の通り
対 象 事 業 の 実 施 状 況	基礎工事は全体(73基)のうち33基、鉄塔組立工事は19基完了。1月より一部を除き冬季中断予定。 白樺峠近傍の工事を10月末まで制限し、11月より再開した。

(備考) 必要に応じ、環境の保全のための措置の状況又は対象事業の実施状況に係る図面又は写真を添付すること。

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表」

期間：平成 30 年 10 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日

対象	内容	作業位置	環境保全措置	
			種類	実施内容
騒音	建設機械の稼動に伴って発生する騒音	対象事業実施区域	回避	工事時間を 8 時～17 時に制限し、工事を実施した。
			低減	低騒音型建設機械をできる限り採用し、騒音発生の抑制を図った。
			低減	建設機械は日々点検整備し、建設機械の不具合による騒音発生の抑制を図った。
			低減	建設機械は使用時以外は稼動させず、不要な建設機械の運転は避けた。
	資材及び機械の運搬に伴って発生する騒音	工事関係車両走行ルート	低減	工事用車両が集中しないように現場管理を行い、搬入日、搬入時間の分散化に努めた。
			低減	新規入場者教育により、規制速度を遵守するよう指導・教育を行ったほか、急発進、急停止を避けるなどエコドライブを推進するよう指導・教育を行った。
振動	建設機械の稼動に伴って発生する振動	対象事業実施区域	回避	工事時間を 8 時～17 時に制限し、工事を実施した。
			低減	建設機械は日々点検整備し、建設機械の不具合による振動発生の抑制を図った。
	資材及び機械の運搬に伴って発生する振動	工事関係車両走行ルート	低減	工事用車両が集中しないように現場管理を行い、搬入日、搬入時間の分散化に努めた。
			低減	新規入場者教育により、規制速度を遵守するよう指導・教育を行ったほか、急発進、急停止を避けるなどエコドライブを推進するよう指導・教育を行った。
植物	工事に伴う土地形状変更による個体の消失	対象事業実施区域	低減	対象事業実施区域内に生育する注目すべき種のうち、植物体が大きく移植が困難であったキョウマルシャクナゲについて、挿し木等の手法で育苗を行った後、生育に適した環境へ植え付けを行った。育苗には、挿し木・接ぎ木・伏せ取り木・高取り木といった、可能な限り複数の手法を用いた。
生態系・動物系	工事による影響	対象事業実施区域	低減	「騒音」、「振動」の項目に準じた。

注：環境保全措置の種類

- ・回避：全部又は一部を行わないこと等により、影響を回避する。
- ・低減：実施規模若しくは程度を制限すること又は発生した影響を何らかの手段で軽減若しくは消失させることにより、影響を低減する。
- ・代償：代用的な資源若しくは環境で置き換えたり、又は提供すること等により、影響を代償する。

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表」

期間：平成 30 年 10 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日

環境影響 評価項目	保 全 対象種	措置 項目	措置内容	添付書類
植物	ナガミノツルケマン	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	10月12日に環境保全措置（マーキング）を実施した10個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・生育環境に変化はみられなかったが、個体は確認されなかった。	写真ナガ -1
	キョウマル シャクナゲ	挿し木等に よる育苗	10月5日に生育地で伏せ取り木の処置を行っていた残りの22本及び高取り木の処置を行っていた27本のうち、発根がみられた5本を切り離し、栽培地へ持ち帰った。	写真キョ -1～2
		移植	11月6～7日に栽培地で養生していた個体のうち、最終的に生存した挿し木4個体、伏せ取り木35個体、高取り木5個体の合計44個体について、生育に適した場所へ植え付けを行った。なお、接ぎ木の処置を行っていた個体は、台木との切り離し後、全て発根がみられなかったため、植え付けは出来なかった。	写真キョ -3～4
	センブリ	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	10月12日に環境保全措置（移植）を実施した2個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・生育環境に変化はみられなかったが、個体は確認されなかった。	写真セン -1
	フトボナギナタ コウジュ	生育状況や生育環境の変化を把握する調査	10月12日に環境保全措置（移植）を実施した44個体について、生育状況や生育環境の変化を把握する調査を実施した。 ・生育環境に変化はみられなかったが、個体は確認されなかった。	写真フト -1
動物・生態系	猛禽類全般	環境保全措置 の検討	12月19日に有識者へ、本年度の調査結果及び環境保全措置等について説明し、以下のご意見等をいただいた。 ・平成30年度の猛禽類調査結果、平成31年度の事後調査計画について了解を得た。 ・各地区の営巣中心域、高利用域については前年と変更ないことを確認した。 ・クマタカの施工制限（1～8月）については、工事開始前に現地を確認し、工事に対しクマタカが忌避行動をとらない等確認した上で8月からの施工を判断してほしい旨の意見を頂いた。	—

動物・生態系

A つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月17～19日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計10回出現し、つがいが確認され、並びどまりや誇示飛翔が確認された。	写真クマA -1,2
D つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月20～22日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計19回出現し、つがいが確認され、誇示飛翔が確認された。	写真クマD -1,2
E つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月20～22日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計15回出現した。つがいが確認されたほか、周辺ではつがい（推定）による誇示飛翔が確認された。	写真クマE -1,2
F つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月20～22日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計19回出現し、つがいが確認された。既知の巣ではオスによる造巢行動が確認されたほか、周辺ではつがいによる並びどまりや誇示飛翔が確認された。	写真クマF -1～3
G つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月17～19日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計4回出現した。確認回数は少なかったが、成鳥のとまりが確認された。	写真クマG -1
H つがい クマタカ	繁殖状況及び行動圏 等を把握する調査	12月17～19日に行動圏を把握するための定点調査を実施した。 ・合計13回出現し、つがいが確認されたほか、昨年産まれたの幼鳥が確認された。メスによる営巣地方向への餌運搬が確認されたことから、幼鳥への養育が継続しているものと考えられた。	写真クマH -1～3

環境保全措置実施状況写真

	保 全 対象種	ナガミノツルケマン
	写 真 番 号	ナガー1
	撮影日	平成 30 年 10 月 12 日
	生育環境の状況	
	保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
	写 真 番 号	キヨー1
	撮影日	平成 30 年 10 月 5 日
	伏せ取り木の切り離し状況	
	保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
	写 真 番 号	キヨー2
	撮影日	平成 30 年 10 月 5 日
	高取り木の切り離し状況	



保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
------------	------------

写 真 番 号	キョー3
------------	------

撮影日	平成 30 年 11 月 6 日
-----	------------------

植え付け前の栽培個体



保 全 対象種	キョウマルシヤクナゲ
------------	------------

写 真 番 号	キョー4
------------	------

撮影日	平成 30 年 11 月 7 日
-----	------------------

植え付け後の状況



保 全 対象種	センブリ
------------	------

写 真 番 号	センー1
------------	------

撮影日	平成 30 年 10 月 12 日
-----	-------------------

生育環境の状況



保 全 対象種	フトボナギナタコウジュ
------------	-------------

写 真 番 号	フトー1
------------	------

撮影日	平成 30 年 10 月 12 日
-----	-------------------

生育環境の状況



保 全 対象種	クマタカ
------------	------

写 真 番 号	クマA-1
------------	-------

撮影日	平成 30 年 12 月 17 日
-----	-------------------

クマタカAつがいのメス



保 全 対象種	クマタカ
------------	------

写 真 番 号	クマA-2
------------	-------

撮影日	平成 30 年 12 月 18 日
-----	-------------------

クマタカAつがいのオス

	保 全 対象種	クマタカ
	写 真 番 号	クマD-1
	撮影日	平成 30 年 12 月 20 日
	クマタカDつがいのメス	
	保 全 対象種	クマタカ
	写 真 番 号	クマD-2
	撮影日	平成 30 年 12 月 22 日
	クマタカDつがいのオス	
	保 全 対象種	クマタカ
	写 真 番 号	クマE-1
	撮影日	平成 30 年 12 月 21 日
	クマタカEつがいのメス	

	保 全 対 象 種	クマタカ
	写 真 番 号	クマE-2
	撮 影 日	平成 30 年 12 月 22 日
	クマタカ E つがいのオス	
	保 全 対 象 種	クマタカ
	写 真 番 号	クマF-1
	撮 影 日	平成 30 年 12 月 22 日
	クマタカ F つがいのメス	
	保 全 対 象 種	クマタカ
	写 真 番 号	クマF-2
	撮 影 日	平成 30 年 12 月 22 日
	クマタカ F つがいのオス	



保 全 対象種	クマタカ
------------	------

写 真 番 号	クマF-3
------------	-------

撮影日	平成 30 年 12 月 21 日
-----	-------------------

既知の巣で造巣行動を行うオス



保 全 対象種	クマタカ
------------	------

写 真 番 号	クマG-1
------------	-------

撮影日	平成 30 年 12 月 18 日
-----	-------------------

クマタカGつがいと推定される成鳥



保 全 対象種	クマタカ
------------	------

写 真 番 号	クマH-1
------------	-------

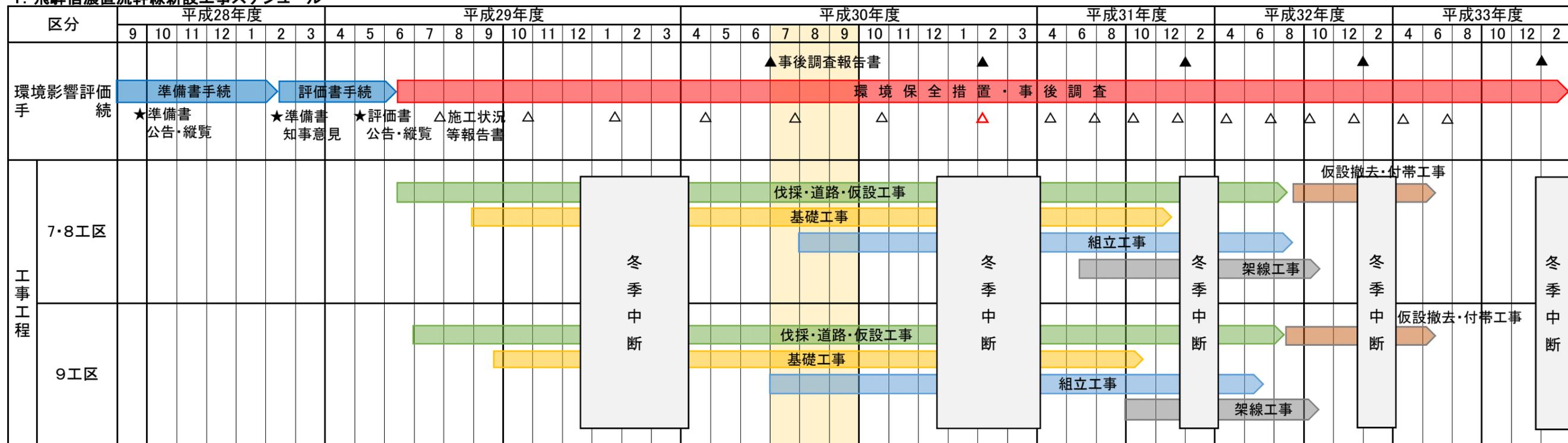
撮影日	平成 30 年 12 月 17 日
-----	-------------------

クマタカHつがいのメス

	保 全 対 象 種	クマタカ
	写 真 番 号	クマH-2
	撮 影 日	平成 30 年 12 月 19 日
	クマタカHつがいのオス	
	保 全 対 象 種	クマタカ
	写 真 番 号	クマH-3
	撮 影 日	平成 30 年 12 月 17 日
	クマタカHつがいの幼鳥	

施工状況等報告書添付資料「対象事業の実施状況一覧表」

1. 飛騨信濃直流幹線新設工事スケジュール



2. 対象事業の実施状況一覧

年 度	平成29年度				平成30年度				
	回数	第1回報告	第2回報告	第3回報告	第4回報告	第5回報告	第6回報告	第7回報告	第8回報告
報告対象期	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
実施状況	平成29年6月12日、伐採工事に着手した。同日付で「対象事業着手報告書」を県に提出した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 2基 ・9工区 工事中 0基	鉄塔敷地及び工事用地内の伐採工事及び仮設工事、資機材運搬のための道路工事及びモノレールの仮設工事を実施中である。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 12基 ・9工区 工事中 8基	鉄塔敷地及び工事用地内の伐採工事及び仮設工事、資機材運搬のための道路工事及びモノレールの仮設工事を実施中であり、10月より基礎工事を開始した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 17基 ・9工区 工事中 12基	工事は1月より冬季中断していたが、9工区の一部で3月に新信濃変電所構内の基礎工事・組立工事(No.197)を実施した。また、3月中旬より除雪を開始し、4月上旬から工事を再開している。 [工事状況] ・7・8工区 冬季中断 ・9工区 工事中 1基	4月上旬より工事再開。主な工事内容は、工事用地内の伐採工事、仮設工事、資機材運搬のための道路工事等の準備工事。完了した箇所については逐次基礎工事に着手。一部鉄塔(No.197)では鉄塔組立工事が完了した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 27基 ・9工区 工事中 11基	今四半期は基礎工事を中心に実施。完了した箇所は鉄塔組立工事に着手。9月より白樺峠近傍箇所については工事制限を実施。制限は10月末まで。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 40基 ・9工区 工事中 20基	基礎工事は全体(73基)のうち33基、鉄塔組立工事は19基完了。1月より一部を除き冬季中断予定。白樺峠近傍の工事を10月末まで制限し、11月より再開した。 [工事状況] ・7・8工区 工事中 47基 ・9工区 工事中 23基		
年 度	平成31年度				平成32年度				
回数	第9回報告	第10回報告	第11回報告	第12回報告	第13回報告	第14回報告	第15回報告	第16回報告	
報告対象期	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
実施状況									
※詳細は別紙「工事実施箇所一覧表」による									

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考	
125	●	—	△							
126	●	●				↑				
127	●	—	●							
128	●	●								
129	●									
130	●									
131	●									
132	●	—	●	○						
133	●									
134	●	—	△							
135	●	●	●	●	●		↓			
136	●	●	●	●		↑				
137	●	●	●	●	●					
138	●	●	●	●	●					
139	●	●	●	●	●					
140	●	●	●	●	●					
141	●	●	●	●	●					
142	●	—	●	●	●					
143	●	●	●	●	●		↓			
144	●	●	●	●			↑			
145	●	●	●							
146	●	●	●	●						
147	●									
148	●	—	●	●		↓				
149	●	●	●	●		↑				
150	●	●	●	●						
151	●	●	●	●						
152	●	●	●	●						
153	●	●	●	●	△					

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考
154	●	●	●	●	●	↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓			
155	●	●	●	●	●				
156	●	●	●	●	●				
157	●	●	●	●	●				
158	●	●	●	●	●				
159	●	●	●	△					
160	●	-	●						
161	●	●							
162		●							
163	●								
164	●	●	△						
165	●	●							
166	●								
167	●								
168	●	●	△						
169	●	●	●	△					
170	●	●	●						
171	●	●	●						
172		-							

○:工事中 △:冬季中断 ●:工事完了

鉄塔番号	伐採工事	道路工事	仮設工事	基礎工事	組立工事	架線工事	仮設撤去	付帯工事	備考
172	●	●				↑ ↓			
173	●	●	●	●	●				
174	●	●							
175	●	●							
176	●	●	●	●	●				
177	●	—	●	●	●				
178	●	—	●	●	●				
179	●	—	●	●	●				
180	●	—	●	△					
181	●	—	●	●	△				
182	●	—	●	●					
183	●	—	●	●	△				
184	●	●	●	●	△				
185	●	—	●	●					
186	●								
187	●	●	●						
188	●	●	●						
189	●	—							
190	●	—							
191	●	—	●						
192	●	●							
193	○								
194	—	—							
195	—	—							
196	—	—							
197	—	—	●	●	●				